

(様式 2)

女性の就農環境改善計画

実施主体名	株式会社ファーム中島
取組	(1) 女性が働きやすい環境整備に向けた施設等の確保
構成員数	18人(うち、女性の人数:13人) (令和4年4月時点)

1 事業実施方針

1) 地域及び女性農業者等の状況

株式会社ファーム中島が所在する長崎県諫早市は、九州の西北部に位置し、国庫補助事業で干拓された諫早湾干拓地(総事業費約2,530億円、全体面積約650ha)があり、露地野菜の産地化や集出荷施設の整備が進んでいる。諫早市の主要な農産物はばれいしょ、ミニトマト等で、農業算出額は約150億円で長崎県全体の10%を占めている。

諫早市の農業就業人口における65歳以上が占める割合は、69.6%と県平均61.7%を上回っており、高齢社会となっている。(2020 農林業センサス引用)

諫早市の女性農業者は「ながさき女性農業者の集い」という研修を通して、県内の女性農業者が所属団体関係なしに集い、食の大切さや、子供たちの未来のために何ができるか等について議論したり、九州・沖縄ブロック女性農業委員研修会に参加するなど積極的に農業振興のために活動されている。

弊社では女性従業員を積極的に雇用しており、年間10件程度パート等の問い合わせがあることから、農業現場で働く意欲がある女性が多いと考えられる。また、20代の若い世代の女性からも問い合わせがあり、令和3年度末までに5名程パート採用している。

2) 株式会社ファーム中島の概要

弊社は農産物の生産・販売(きゅうり、スナップエンドウ、にんにく)を行う農業法人で、地域の雇用創出を図るため、事業拡大、通年生産に力を入れている。家族経営で農業をする場合、休みなく仕事をする必要があり、育児・家事・看護等に時間を割けないこともあるが、弊社では基本的に週休2日以上、就業時間についても柔軟に対応しており、従業員の関係性も良好である。現在20代~70代と幅広い年齢層の従業員を雇用しており、総従業員数18名(うち女性13名)である。

3) 本事業で解決したい事項(男女別トイレ設置及び女性用アシストスーツの導入)

現在弊社では男女併用の簡易汲み取り式トイレを設置しているが、これでは女性が働きやすい職場環境とは言い難い。実際、20代女性に的を絞ると、令和3年度末までに5名程度パートで勤務してもらったが、現在は全員退職している。理由としてトイレが1台しかないため男女併用であること。また、かがんだままの作業が多くつらいという声が多いため、本事業により男女別ト

トイレの設置、女性用アシストスーツの導入を行い、若い世代の女性農業者定着を目指す。

4)事業実施により想定される効果および産地の将来の姿

当該事業を活用し、男女別トイレの設置及び女性用アシストスーツの導入を行うことで、職場環境の不満や不安、作業のモチベーションや効率の向上が期待でき、さらに新規女性従業員の確保につながると考えられる。また、現時点で弊社で働きたいと意欲を持つ新規雇用予定の女性は5名おり（うち20代女性3名）、上記整備を行い農業のイメージアップを図ることが、早急に解決すべき課題となっている。

（注）具体的に記載してください。

2 女性就農環境改善に向けた実施体制

本事業（環境整備）計画立案：営農部門担当者

女性の受け入れ促進：代表取締役

（注）応募団体での受入体制や関係機関との連携状況等を具体的に記載してください。

第4の（1）の事業の応募者については、協議会等に属する構成員について5名以上の農業者（女性1名以上を含む）の氏名を記載してください。

3 女性就農環境改善のため実施している取組及び今後の取組

（1）女性の就農希望者、新規就農者の呼び込みに向けた取組

内容	成果/目標	備考
(取組実績)		
1) 集荷場及びハウス作業アルバイト新規雇用従業員が非農業者に積極的に声がけを行い、農業に勧誘した。	(2021年度実績)女性4名	
2) 新規就農者の研修受入れ 新規就農希望者の研修を行った。	(2019年度実績)男性1名	
3) 県立農業高校生徒の現場視察（体験受入れ） 地元農業高校の現場視察先として、農業に関	(2021年度実績)男性20名	

<p>心のある生徒に向けて農業の現状、魅力等を伝えた。</p> <p>4)就農希望者の収穫体験 女性就農希望者の収穫体験を行い、実際に社内の空気感を肌で感じ、農作業について事前に体感してもらうことで安心につながった。</p> <p>(今後の取組)</p> <p>1) 新規就農者の研修受入れの継続 新規就農者研修先として要望があれば受入れを行う。</p> <p>2) 県立農業高校生徒の現場視察受入れの継続 高校等から要望があれば受入れを行う。</p> <p>3) 女性農業者活躍の情報発信(SNS) 社内で活躍する女性農業者の作業内容を SNS ツールを通して全国に発信し、非農業従事者のイメージアップを図る。</p>	<p>女性 5 名</p> <p>(2021 年度実績)女性 4 名が収穫体験を行い、現時点で 2 名がパート勤務中。</p> <p>(目標)要望があれば随時</p> <p>(目標)要望があれば随時</p> <p>(目標)週 1 回以上発信</p>	
--	--	--

(注)「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(2) 女性の新規就農者の農業や地域への定着に向けた取組

内容	成果/目標	備考
<p>(取組実績)</p> <p>1) 社内定例会の開催 雇用及び勤務日数について、検討会を実施し、社員のストレスを軽減。</p> <p>2) 農業委員会での意見交換会 地域内の女性農業者の活躍、作業内容等について情報共有を行い、今後の地域の在り方や女性に快適な職場環境について議論を重ねた。</p> <p>(今後の取組)</p> <p>1) 女性農業者活躍の情報発信</p>	<p>(成果)毎月 1 回以上実施。</p> <p>(成果)不定期開催。</p> <p>(目標)週 1 回以上実施。</p>	

SNS を活用して、女性農業者の活動状況を紹介して、地域内での女性の活躍を共有することで地域全体のモチベーション向上を図る。		
--	--	--

(注)「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(3) 女性就農環境改善に向けた取組

内容	成果/目標	備考
(取組実績) 1) 女性従業員が子供の行事や、親の介護等がある時、従業員同士で作業分担を行い、急な休みでも取れるよう、サポート体制を構築した。	(成果)従業員が気兼ねなく休みをとれるようになった。	
(今後の取組) 1) 今後、女性従業員による6次産業化を目指し、直売所やネット販売を推進する。	(目標)令和4年度中に直売所への出品、ネット販路の拡大を行う。	

(注) 農業委員等に選出された等、地域での活躍状況等を「内容」欄に具体的に、取組内容等を含め記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

4 女性の就農環境改善対策事業を活用した取組の計画内容

(1) 働きやすい環境整備への支援

【計画内容】

時期	内容 (対象者・方法等)	備考
2022年5月～	(支援内容)職場環境及び作業環境改善 (対象者)従業員(2022年2月現在 女性従業員10名) (実施方法)ハウス施設近隣に男女別トイレを導入して職場環境へのストレス軽減。女性従業員に対しアシストスーツを貸与し、作業疲労を軽減。	

(注) 「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、第4の(1)の事業の応募

者は、確保する施設等について5名以上の女性の利用者がいることがわかるよう記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

5 女性農業者確保の目標

事業実施年度翌年度までの 女性農業者の新規確保人数	10 人
(新規確保女性農業者の内訳)	
自営農業就業者	人、雇用就農者
	1人、アルバイト・ボランティア等
	9 人

(注) 必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

女性農業者は、新規参入者、自営農業就農者(結婚を機に就農された方含む)、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等を含む農業関連事業従事年間30日以上の方とします。

農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材の製造、農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含みます。